



ローカル環境にWPを構築しよう

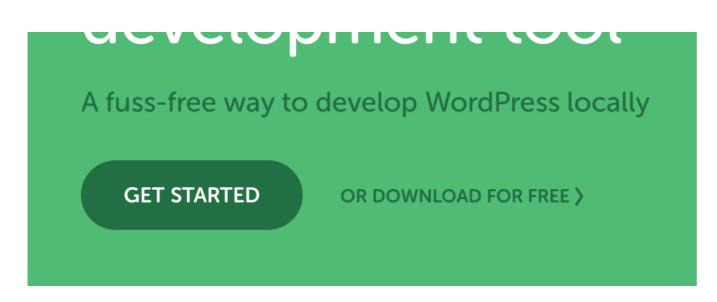


講師:山浦 優子

ローカル環境を作ろう

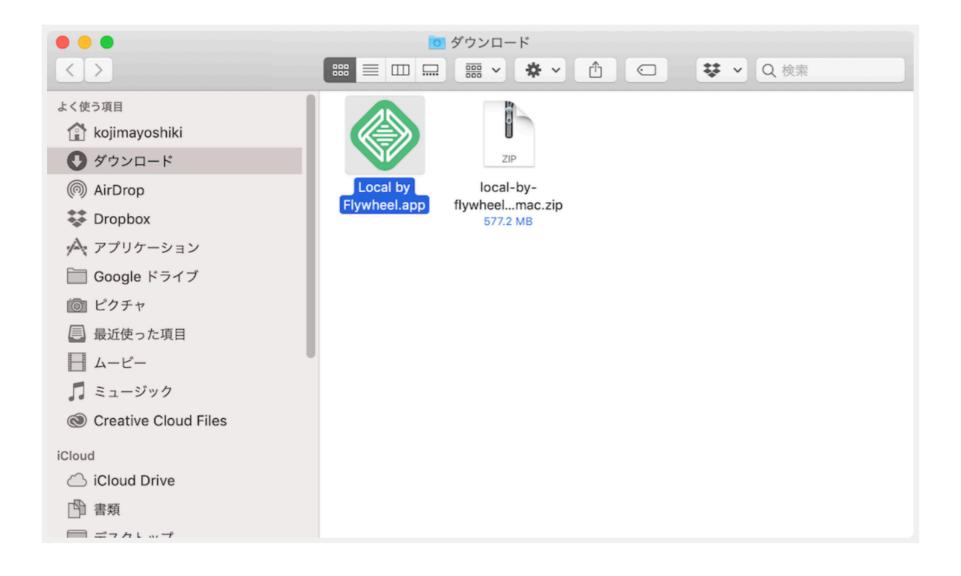
WordPressは基本的にサーバーで動かすためのプログラムなので、手元のPCでWordPressを動かすためには、仮想的にサーバーを用意し、 そこで実行をしてあげる必要があります。そのような自分の手元のPCで作った仮想的なサーバーのことを**ローカル環境**と言います。

- ① https://localwp.com/ にアクセスします。
- ② DOWNLOAD FOR FREEというテキストリンクをクリックします。



- ③Eメールアドレスを登録します。
- ④ダウンロードします。

ダウンロードされたzipファイルを展開すると「Local by Flywheel.app」が表示されます。



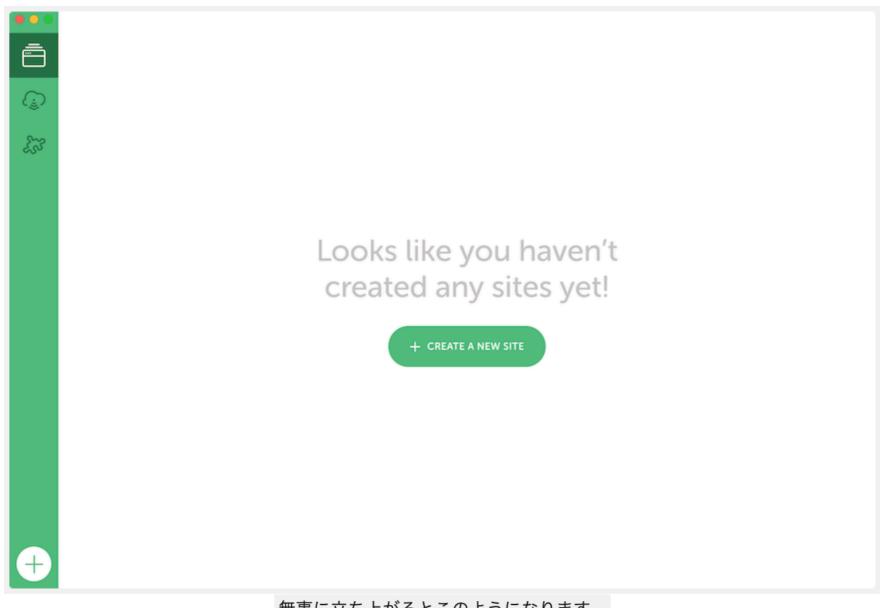
Localを「アプリケーション」にドラッグ&ドロップします。

アプリケーションからLocalをダブルクリックして起動します。



アラートが表示されたら「開く」をクリックしてください。

最初の起動は少し時間がかかります。



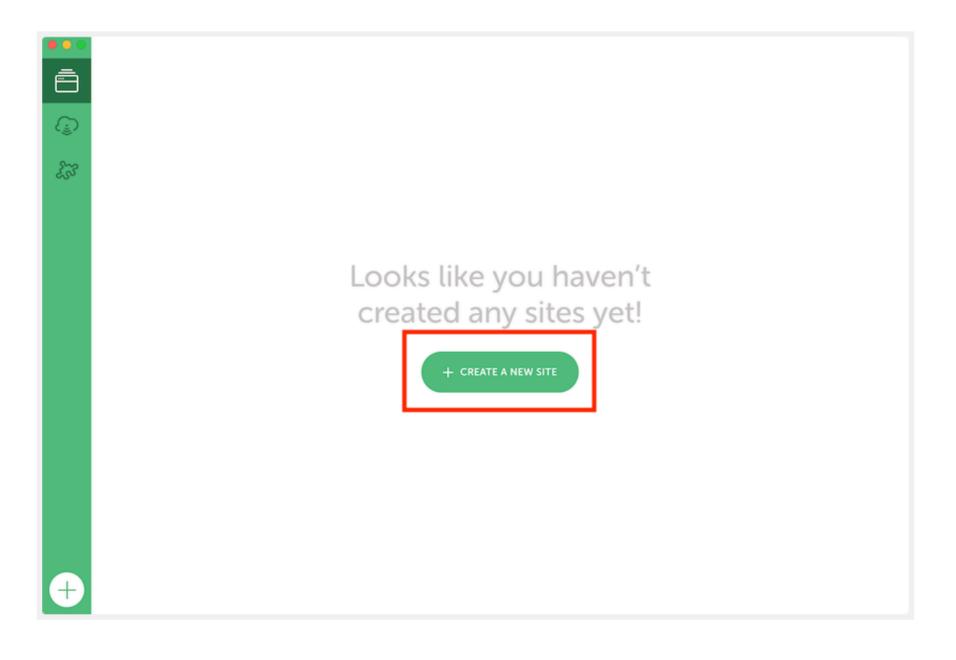
無事に立ち上がるとこのようになります。

サイトを作ろう



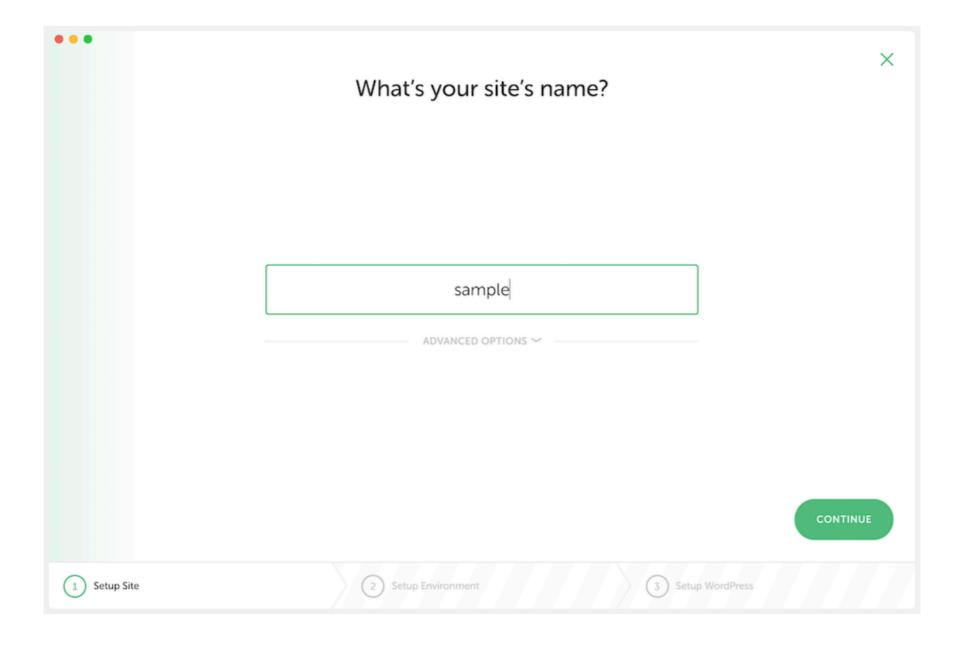
サイトを作る

CREATE NEW SITEをクリックします。



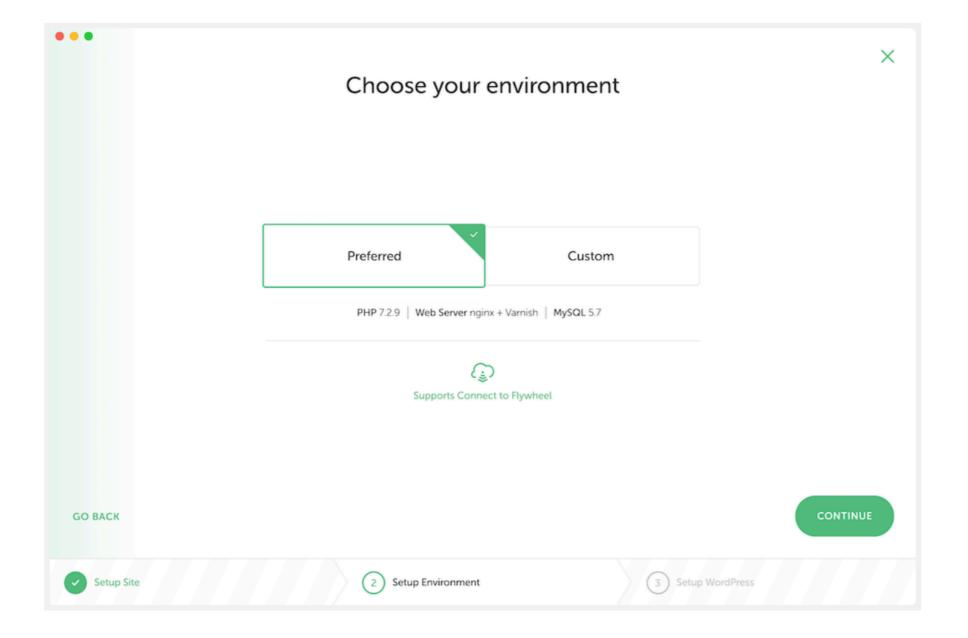
サイト名をつける

サイト名は「sample」にしたいと思います(あとから変更できます)。サイト名を入力したら**CONTINUE**をクリックします。



その他、設定をする

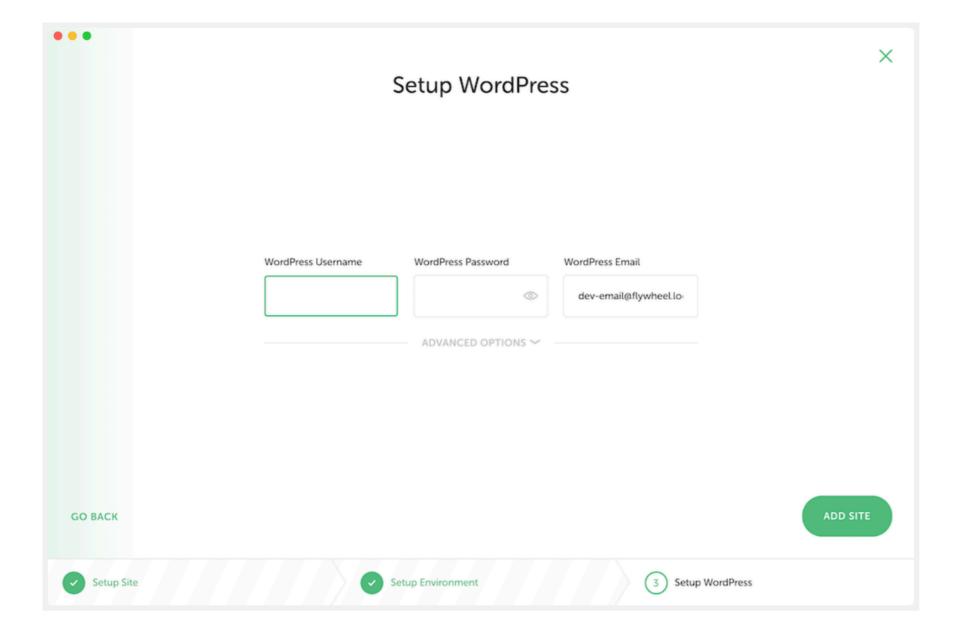
LocalではPHPやMySQLのバージョンやWebサーバーの種類を細かく指定することができます。今回は特にカスタマイズせずに「Preferred」を選択して**CONTINUE**をクリックします。





ワードプレス 管理画面に入るためのユーザー情報の登録

WordPressの管理者として使うユーザー名・パスワード・メールアドレスを設定します。のちほど使うものなので入力した内容は手元でメモしておきましょう。入力し終わったら ADD SITEをクリックします。





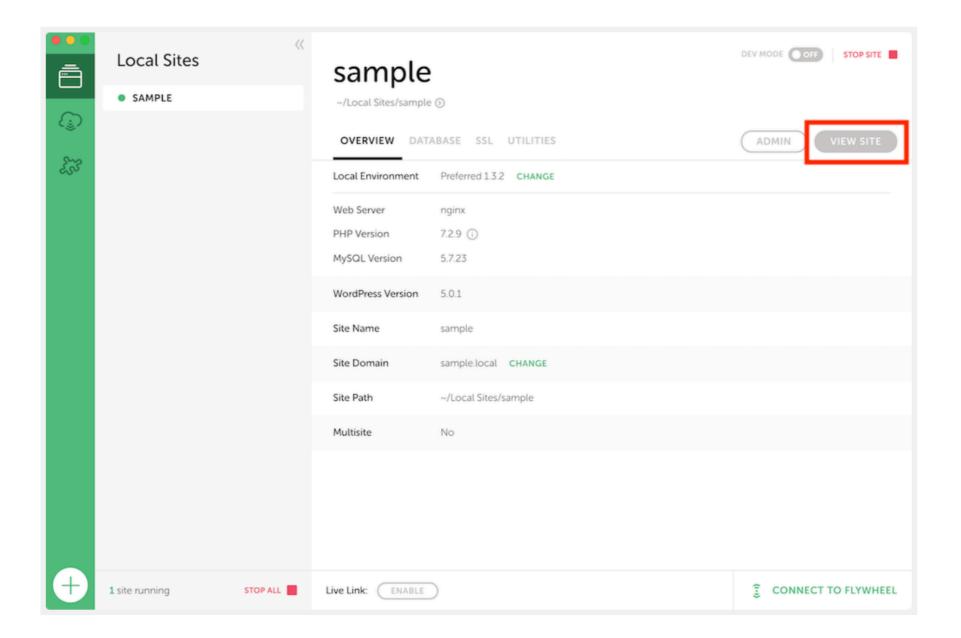
ワードプレス 管理画面に入るためのユーザー情報の登録

このようなアラートがでたらパスワードを入力して次に進みましょう。

Local by Flywheelが変更を加えようとしています。
許可するにはパスワードを入力してください。
ユーザ名: Kojima Yoshiki
パスワード:
キャンセル OK
キャンセル

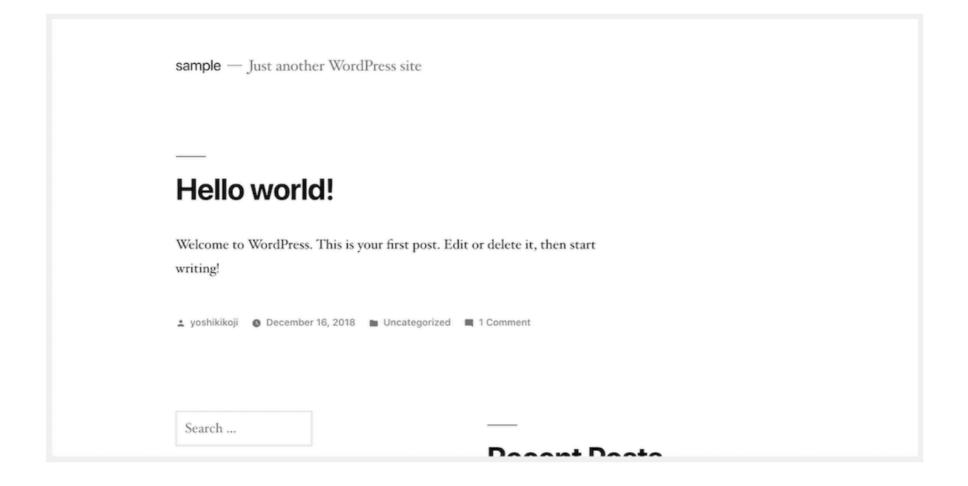
サイトの準備完了!

これでサイトが作成されました。右上にある**VIEW SITE**ボタンをクリックしてみましょう。



サイト完成!

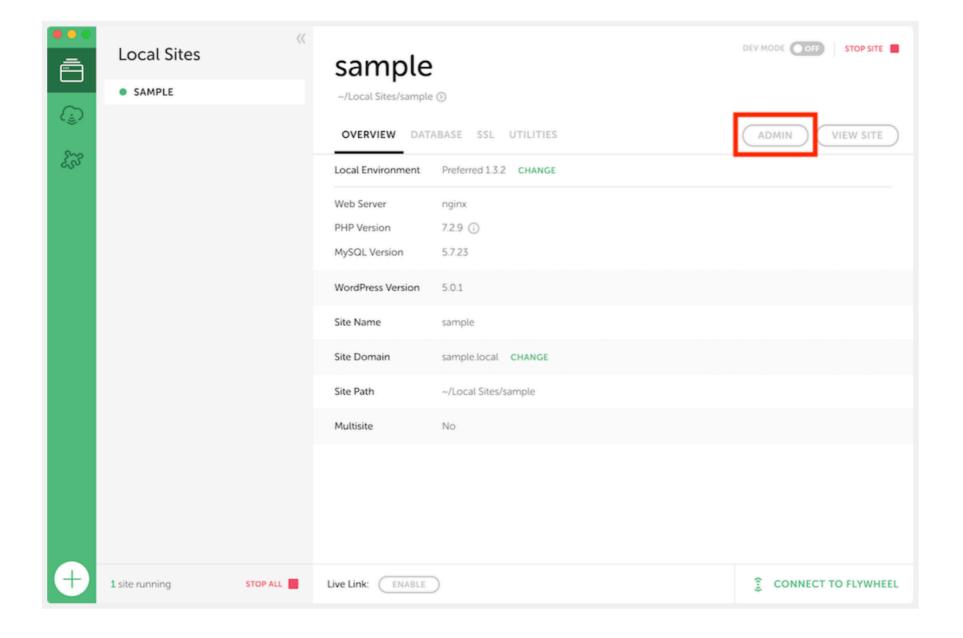
WordPressが初期状態で用意してくれているブログサイトが表示されます。



これでローカル環境が出来上がりました。

日本語に変換しよう

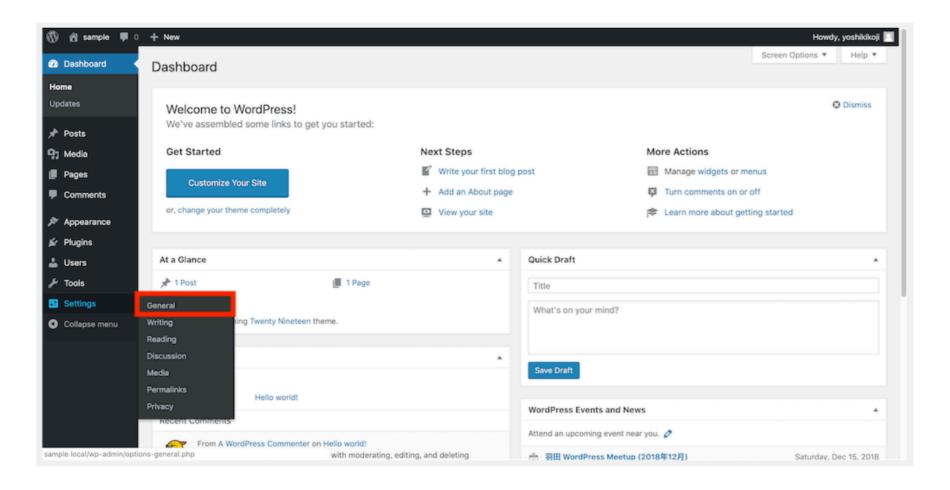
最初にインストールした段階では管理画面が英語で表示されているかと思いますので、これを日本語に設定変更したいと思います。Localの**ADMIN**ボタンをクリックします。



ブラウザでWordPressの管理画面のログイン画面が開きます。さきほど設定したユーザー 名とパスワードを入れてログインします。

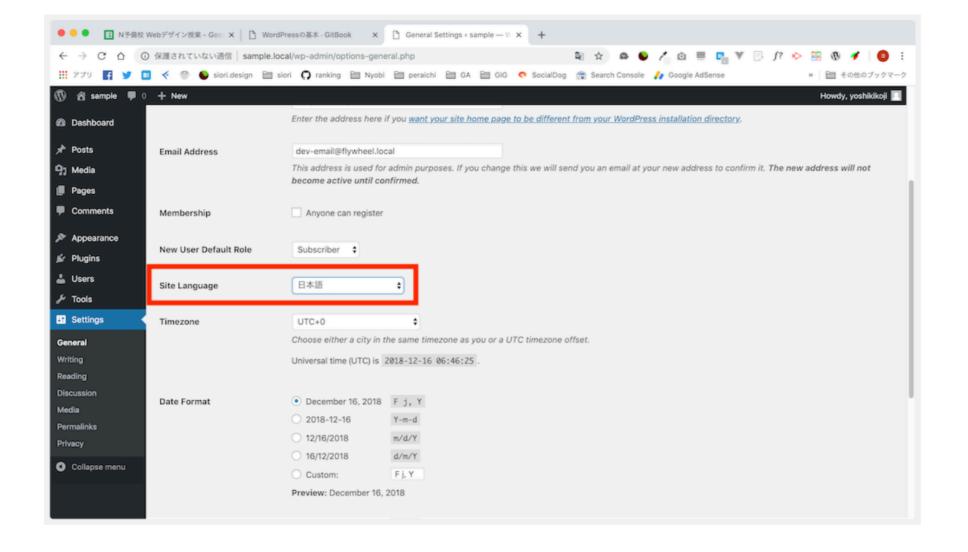
Password Remember Me Log In
Lost your password? ← Back to sample

ログインできたら左側のメニューからSetting>Generalをクリックします。



Site Languageの項目を「日本語」に設定して、一番下のSave Changesをクリックします。

Site Languageの項目を「日本語」に設定して、一番下のSave Changesをクリックします。



設定が変更されると、表示が日本語に変わります。

